

有機フッ素化合物 (PFAS) による

汚染水から生命を守る

県民集会

日時：3月6日(金) 開場 午後 5:30
開会 午後 6:00

場所：てだこホール (浦添市仲間1-9-3)

資料代：500円 (大学生以下、無料)



桜井 国俊

沖縄大学名誉教授

沖縄環境ネットワーク世話人

有機フッ素化合物 (PFAS)

汚染から市民の生命を守る

連絡会共同代表



ジョン・ミッチェル

ジャーナリスト

「追跡・沖縄の枯れ葉剤」

(高文研)、

「追跡・日米地位協定と基
地公害」(岩波書店) 著者



古謝美佐子

トーク&ライブ

「わったー水でーじなとん」

午後 6 時 ~ 6 時半 (30分)

沖縄の米軍嘉手納基地周辺にある北谷浄水場の水源から人体に有害な影響が指摘される有機フッ素化合物 (PFAS) が高濃度で検出された。7つの市町村およそ45万人の沖縄県民は、その北谷浄水場の水を水道水として使っている。昨年、水道水の汚染を危惧し多くの団体個人が集まり「有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染から市民の生命を守る連絡会」を発足させた。

この有機フッ素化合物とは何か？私たちの飲んでいる水道水は本当に安全なのか？今私たちができることは何なのか？ジャーナリストのジョン・ミッチェル氏、同連絡会共同代表の桜井国俊と共にこの水道水汚染について考える。古謝美佐子さんのトーク&ライブ！

主催：有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染から市民の生命を守る連絡会

(共同代表：伊波義安、桜井国俊、玉那覇淑子、町田直美)

問い合わせ：090-1088-3007 (高橋) URL: <https://www.darkwater.okinawa>

WEB



Facebook



Twitter



ネット署名



署名用紙PDF

